建学の精神　「自主　自立　自学　協同」

武南学園だより

令和８年度
１１月号

学校法人　武南学園　武南中学校・武南高等学校

〒335-0002　埼玉県蕨市塚越 5-10-21　電話 048(441)6948

「模擬国連大会に参加して」

中学主任　津島亜沙子



中学３年の桑原三琴さんと高橋夏帆さんが、８月に第１０回全国中高教育模擬国連大会に参加した。今回のアジェンダは「国際刑事裁判所改革」である。開会式では、ICC 所長の赤根智子氏がサプライズで登場し、講演を行った。（奇しくも、その後１０月には ICC そのものを対象とする制裁措置が講じられた。模擬国連で扱う議論の対象が、現実の国際社会における切実な課題と深く関連していることが改めて示された点も、大きな意義の一つである。）

模擬国連は、参加者が一つの国の代表として国際社会の課題について議論し、他国との交渉を通して合意形成を目指す活動である。担当国の立場から問題を捉え、利害の異なる国々との間に合意点を探る。国際問題を知識として学ぶだけでなく、その解決の難しさと可能性を、実際の交渉を通して考える学びである。

全国から、国際問題について継続的に学び、準備を重ねてきた生徒たちが集う中、二人が同じ舞台に立ち、一つの国の代表として議論を交わしたことは、大きな挑戦だった。高い水準の議論に加わることで、自分たちの主張をどう伝えるか、相手の意見にどう応じるかなど、今後の課題を見つめ直す機会にもなったようだ。

また、二人が得た大きな収穫は、「意見をもつこと」と「意見を交わすこと」は同じではない、という気づきである。自分の主張を伝えるだけでは議論は深まらない。相手の発言に耳を傾け、その考えを踏まえて自分の主張や伝え方を問い直す。議論を重ねる中で、意見交換とは考えを伝え合うだけでなく、異なる考えに触れることで自分の思考を深めていく営みでもあることを実感した。

閉会式で大会実行委員が述べた「国の数だけ正義がある。本来、共通であるべき正義をもって討論できたこの大会を素晴らしいと考える」という言葉が心に響いた。国ごとに異なる立場や利害を越え、何を共通の正義として見いだせるのか。二人が議論を通して向き合ったこの問いは、国際社会の課題を考え続けるうえで、大切な視点となるだろう。



高校部活動

【アメリカンフットボール部】全国大会出場

第４４回秋季埼玉・茨城・千葉地区大会　３位となり、
第５７回全国高等学校アメリカンフットボール選手権大会に出場



【水泳部】第６８回　日本選手権（２５m）水泳競技大会優勝

髙山紫妃　女子 400m個人メドレー優勝/200m個人メドレー第８位

第 49 回全国 JOC ジュニアオリンピックカップ水泳競技大会

菅七海　OWS 競技女子ＣＳ7.5 キロ優勝/女子 16～17 才 7.5 キロ優勝
女子 16～17 才５キロ優勝/　※女子最優秀選手賞　受賞

第 102 回日本選手権水泳競技大会 OWS 競技

菅七海　女子 10 キロ第９位（高校生１位）

祝 2027 年度ワールドカップ OWS 競技大会 日本代表内定！！

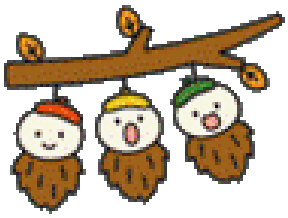


【柔道部】関東高校選抜柔道大会に過去最多 11 名が出場

第４回関東高校選抜大会に埼玉県予選会で上位に入り
過去最多の 11 名(男子８名・女子３名)が関東大会出場







11 月の主な行事予定

11月

〈高校〉
- 2（月）特進・一貫修学旅行 OT(①･②)
- 3（火）文化の日
- 4（水）大学入試直前ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ(3 年)
  整容指導(2 年)
- 4（水）～7（土）特進・一貫修学旅行
- 7（土）社会人から学ぶ(1 年：③④)
- 11（水）職員会議・科目選択ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ(1 年:⑥)
  整容指導(1.3 年)
- 14（土）第４回学校説明会・第４回個別相談会

＜２年選抜・進学・修学旅行関係(オーストラリア)＞
- 16（月）修学旅行 OT（⑤⑥）１G
- 17（火）修学旅行 OT（⑤⑥）２G
- 18（水）修学旅行 OT（⑤⑥）３G
- 19（木）～24（火）修学旅行 1G
- 20（金）～25（水）修学旅行 2G
- 21（土）～26（木）修学旅行 3G
- 23（月）勤労感謝の日
- 24（火）～27（金）個人面談
- 28（土）第５回個別相談会





〈中学〉
- 3（火）文化の日
- 6（金）社会 FW
- 11（水）職員会議
- 13（金）イブニング説明会
- 17（火）美術 FW
- 22（日）入試体験会
- 23（月）勤労感謝の日
- 24（火）～27（金）個人面談
- 29（日）第２回入試体験会

